

## 地域づくり活動 NPO 事業助成（先導的・先駆的）事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 スローソサエティ協会	代表者名	理事長 米谷 啓和
事業名	シビックプライド醸成のための〈聞き書き〉モデル事業 第2章		

### ＜事業実施実績＞

年 月 日	活 動 内 容
平成30年8月30日～	聞き書きミーティング 講師調整等
10月	聞き書きスト養成講座広報開始 当日に向けての調整、準備
11月17日	姫路「聞き書きスト」養成講座2018 開講
11月18日～ 平成31年2月末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聞き書きの通信添削</li> <li>・聞き書き実践者のマッチング</li> <li>・聞き書き実践</li> <li>・反訳入門講座の準備</li> </ul>
11月20日 12月17日	聞き書きミーティング（聞き書きファミリーについて）
3月 1日～ 3月 8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出された聞き書き作品を編集（形式を統一）し、報告会用に印刷。</li> <li>・聞き書きスト、講師、地域の人、語り手との当日に向けた調整。</li> </ul>
3月 3日	反訳入門講座開催
3月 9日	聞き書き実践報告会
3月10日～ 31日	「城の西～人ものがたり～」編集・印刷

### ＜効果と成果＞

聞き書き事業二年目となり、聞き書きストが合計14名誕生した。それに伴い、完成した聞き書き作品と聞き書きの手法を紹介したハンドブック「城の西～人ものがたり～」を作成し、まちに聞き書きを広め、その手法と地域の昔の様子を知っていただくことができた。また、姫路好古園大学でも興味を持っていただき、次年度のカリキュラムに組み込まれることとなったので、今後益々聞き書きに関心のある人や語り手に協力してくれる高齢者が増えると予想される。反訳（テープ起こし）入門講座を聞き書きスト対象に開催したので、文字起こしのレベルも上がった。聞き書きに携わるメンバーを〈聞き書きファミリー〉と称し今後もメンバーで聞き書き活動を続けていく。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	405,000
参加費	14,500
自己資金	99,993
合計	519,493

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経 費	講師謝金	77,959	44,548
	旅費交通費	60,700	30,350
	宿泊費	10,000	10,000
	その他 (会場使用料、広告宣伝費等)	344,834	294,602
	小 計	493,493	379,500
間接経費 (一般管理費)		26,000	25,500
合 計		519,493	405,000